



「ちきゅうフレンズ」で楽しく学んでいます！



今年度は「ちきゅうフレンズ」というこども向けの SDGs プログラムに取り組んでいます。これは動画視聴型のプログラムで、動画を通して世界の国を身近に感じ、遊びながらそこに住む人々や文化について学べるようになっていました。また、この取り組みを通じて、子どもたちが様々な国の SDGs に関することを身近に感じ、考えるきっかけになればと思います。



これまで、中国・ブラジル・フィリピンについて学んできました。そして、今回の国は**ケニア**！ケニアの食べ物や民族等について学びました。そして、ケニアが水について困っていることを知りました。私たちは当たり前きれいな水を使っていますが、世界には汚れている水しか出なかったり、安全な水を運ぶために学校や園に通えない子ども達がいることを知り、水の大切さを考える機会になりました。



体を動かしたり声を出したりして、楽しみながらいろいろな国について学んでいます！



動画を見た後は、カードを使って振り返りをしています！

水を大切にするにはどうすればいいのかな？



水を使いすぎない！

水を出しっぱなしにしない！



お水を使っていない時は、「止めて」ってママに言っとく！

「太陽光パネル」ってなあに？



7.エネルギーをみんなにそしてクリーンに

再生可能なエネルギーとは自然の力から生み出すエネルギーの事で、石油や天然ガス、石炭といった化石燃料のように資源が枯れる心配がなく永続的に使うことができます。また、二酸化炭素が出ることもなく、環境にもやさしい安全でクリーンなエネルギーです。全ての人が安心してエネルギーを使えるよう、これからは環境に良い再生可能なエネルギーを増やす必要があります。太陽光発電もその一つです。

蓮代寺こども園の屋上には太陽光パネルがあります。太陽の光を利用して発電し、園内の使用電力の一部がまかなわれています。以前、屋上にある太陽光パネルを見に行ったことから、太陽と電気のしくみについて興味を持ち始めた子どもたち。更に太陽光について知ってもらいたいと思い、11月のパーティでは保育者による「太陽光パネル」についての劇を行いました。劇を通して太陽光パネルの仕組みを知った子どもたちからは「太陽さんの力で電気ができているんだね。」というつぶやきが聞かれました。自然の大切さやありがたさに気づき、電気を大切に使うという意識に繋がればいいなと思います。

保育者による太陽光パネル劇

1



屋上から太陽光パネルが遊びに来たよ！

2



太陽の力で電気を作ろう！あ、遊戯場の電気と扇風機がついたよ！

3



雲が出て来ちゃった！太陽が隠れると力が出ない。電気が作れないよ…。

4



太陽光パネルの電気が弱くなり、遊戯室が暗くなっちゃったね。みんなで太陽さんを応援しよう！

5



綱引きに勝って雲を追ひ払おう！

最後の力比べの綱引きでは、太陽チームの力で雲が遠くに逃げて行きました！太陽の力で太陽光パネルのパワーがいっぱいになり、また電気を作ることが出来ました♪